

2月14日(金)

レーシングシアター「レジェンドオブ鈴鹿」リニューアルのご案内



Newテーマ

## First Time ～新たな扉を開く時～

鈴鹿サーキットは、レーシングシアター内の「レジェンドオブ鈴鹿」を2月14日(金)よりリニューアルいたします。今回のリニューアルのテーマは「First Time」。鈴鹿サーキットは1962年の開場から50年を超える歴史を刻んでまいりました。その歴史の中で日本人選手が世界に挑み、追いつき、追い越し、数々の記録と勝利を収めてきました。今回はその歴史を刻む、最初のレースをともに戦ったマシンを展示いたします。



左からHonda RC171、Honda RVF/RC45、B・A・R Honda、Honda NSX、各イメージ



レジェンドオブ鈴鹿 「First Time ～新たな扉を開く時～」

## 世界に挑み、記録に挑み、勝利した。 日本のモータースポーツの新たな歴史を開いた Honda RC171、Honda RVF/RC45、BAR Honda 002、 Honda NSX(GT選手権仕様)を展示

### ■1962年 Honda RC171

#### 1997年 Honda RVF/RC45

1962年鈴鹿サーキットが開場して間もなく行われた初のビッグレース「第1回全日本選手権ロードレース」で勝利を収め、鈴鹿初のコースレコードを記録したのがHonda RC171とジム・レッドマンでした。

1978年の初開催以来外国人ペアが勝利してきた鈴鹿8時間耐久ロードレース。ファンの悲願でもあった、8時間を走り切った日本人ペア優勝を達成した1997年の伊藤真一/宇川徹組のマシンがHonda RVF/RC45です。今年の8耐でも日本人選手の活躍が期待されます。



Honda RC171(左)と  
Honda RVF/RC45(右)

### ■2000年 BAR Honda 002

1964年にスタートしたHondaのF1参戦は、1982年に第2期挑戦が始まり、2000年、後に38年ぶりのオールHonda復活につながる第3期挑戦がスタートしました。その第3期の幕を開けたのがBAR002 Hondaです。進化したBAR Hondaで佐藤琢磨が2004年F1日本グランプリで4位入賞を記録しました。2015年、第3期挑戦が幕を閉じてから7年の時を経て、HondaはニューエンジンとともにF1に復帰します。あの感動が日本グランプリで再現されることでしょう。



BAR Honda 002

### ■1997年 Honda NSX(GT選手権仕様)

1990年に日本を代表するスポーツカーとして発売されたHonda NSXは翌年ル・マン24時間レースでクラス優勝を記録するなど、世界のレースシーンで活躍。国内でも1996年に全日本GT選手権に参戦を開始すると、2010年その座をHonda HSV-010に譲るまで数多くの記録、勝利を収めました。初期の活躍を支えたのが1997年のHonda NSXです。Honda NSXは2014年新規定の基、5年ぶりに復活。その雄姿を再びファンの前に見せてくれます。



Honda NSX(GT選手権仕様)

### レジェンドオブ鈴鹿「First Time ～新たな扉を開く時～」開催概要

■開催期間：2014年2月14日(金)～2015年2月(予定)

■場 所：鈴鹿サーキット レーシングシアター内「レジェンドオブ鈴鹿」

■料 金：800円/1人(ゆうえんちモトピアパスポート利用可)